

平成30年度 Ⅲ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 繁忙期であった為、患者さんをお願いして服薬指導の実践に思ったほど時間が割けませんでした。
- 全体を通して楽しい実習受入でした。学生の「学び」という意欲もあり私たちも勉強になりました。健康サポート薬局としての健康相談会の講師をしてもらい大変好評でした。地域の中の薬剤師の姿を学んでもらい良かったと思います。
- 旧コアカリキュラムで実施、報告書等を作成しているが、初日から服薬指導をさせてみたりと改定コアカリキュラム風な部分も取り入れてみた。病院実習を終了していたこともあり、理解も早く、とてもスムーズに実習は進んだ。年末年始、インフルエンザ流行期は調剤補助してもらおう場面も多く申し訳なく思いました。
- 今回、初めて実習を受入れました。病院実習を前期で行っていたこともあり、学生の態度も良く早い段階から投薬に行くことができたので、スムーズに実習を行う事ができました。ただ、評価の所で基準があいまいになり、これで良いのか不安になりました。基本の指導は行ったが薬局ごとで来院される患者さんや処方量に違いがあるので差が出てしまうのではないかと不安になりました。
- I 期に病院実習を行いⅢ期に薬局実習だったので成分名、商品名、薬効、副作用など思い出すのに少し戸惑っていましたがすぐに慣れたようでした。何事にも真面目な学生で、何事にも興味をもって学んでくれました。薬局職員ともコミュニケーションもとれていて薬局全体で指導できたと思います。
- 今回病院実習を行った後の薬局実務実習だったこともあり、ループリック評価での実習に挑戦してみました。進行方法や評価方法で不安はありましたが、体験型実務実習を心掛け早い段階で服薬指導等を実際に行ってもらいました。初めは学生が緊張していたこともあり、このままトライアルを続けるのは難しいかなと感じた時もありましたが、回数を重ねるにつれ成長していく姿が見れ最終的には良い実習が行えたんじゃないかなと思います。今回の学生も協調性があり、分からないことがあれば積極的に質問してくれて実習に対する姿勢が良かったのもループリック評価で実習を行えた要因だと思います。
- 実習生には、きっちりと時間をさくことができず、大変申し訳ないものとなったことを反省しております。

② 問題点と今後の課題

- 今回は他薬局の振り替えによるものなのでやむを得ませんが、Ⅲ期目は厳しいです。
- 忙しい季節だったので細かい指導が出来ない時もあった。学生と一緒に評価をつけるべきだったが、指導薬剤師のみで評価してしまった。今後は実務実習の手引きをよく読み、さらに理解して指導にあたります。
- 改定コアカリキュラムとの移行期という事もあり、困惑する部分も多かった。来期からはSBOsが無くなるのでシンプルかと思う。集合研修でフォローしてもらい助かっている。今後も継続を希望。基幹薬局内でも指導薬剤師 1 人の負担になっている所も多くあると思う。

- 自薬局だけで補えない項目（学校薬剤師など）についてはグループ薬局を超えた地域薬剤師会の薬局をお願いして実習を行う事ができた。ただ、年末年始をまたいだことや忙しい時期でもあり、連携がうまくいかないケースもあった。
自薬局だけだと処方内容に偏りがあり、指導内容が画一的になってしまう。
学生自身が車移動出来ない事もあり、移動が困難な部分もあった。
- 今回は地域のイベントがなく参加できなくて残念でした。漢方製剤、OTC販売、在宅など一薬局完結は困難であること。
- やはり一薬局完結型で実務実習を行うのは難しいと思いました。今回もOTC販売や漢方製剤などは協力薬局をお願いをしましたが、繰り返し行う事ができなかったのでループリック評価で評価するのが難しいと感じました。
- 指導薬剤師である自分が今の仕事、エリア内の管理も含めて、他のエリアもみている為、時間がとりにくくなっている事です。

③問題点・課題の改善点

- 協力薬局での実習の評価は、当日というのは厳しいようです。システムで後日、評価する際に日付の設定もできると良いです。
- 大学の訪問が突然来る。指導薬剤師でなく学生にくるため（明日訪問する）ビックリすることがあった。訪問は薬局の指導薬剤師に確認してもらいたい。地域薬剤師会でも一日又は半日出来ると良いと思います。集合研修は甲府市薬剤師会に参加させてもらい学生からも「勉強になり他大学の友人もできた」と大変良かったと聞いています。今後も是非参加させてもらいたい。
- 旧コアカリキュラムで実施しましたが、大学側から「改訂コアカリキュラムでの評価表も提出をお願いしたい。」と終了時に言われ困った。受入薬局が少ないと聞いています。改訂コアカリキュラムの評価のやり方や実習の流れなどが周知されていないことがあるのか？
- 処方内容に偏りがないようグループ薬局での指導を増やしたり、協力薬局に連携が途切れないよう連絡も密に行っていきたい。指導薬剤師、基幹薬局を増やしなるべく近い所で実習を行えると良いと思う。
- 一薬局での実習の完結は難しいので、地域薬剤師会だけでなく山梨県でどの薬局がどのような協力が得られるのか情報をまとめて欲しい。
- 基幹薬局ではまかなえない部分を積極的に地域薬剤師会で対応してもらえる環境づくりをしていく必要があると思いました。
- 改善策としては、現段階では次回あるⅠ期を最後に実習から担当は外させてもらい、エリア内で新規の指導薬剤師を輩出しようと思います。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 病院実習を経ている事もあり、また実習生の性格からもコミュニケーション能力も高く、またとても理解がスムーズに実習が行えた。実習は旧コアカリキュラムで行ったが、大学側から新コアカリキュラムでの評価表の提出を求められ終了後の評価記載にやや戸惑った。3

か月という期間を 1 店舗で行うのは大変であった。実習内容の網羅と言う意味でも、また日常業務を熟しながらという時間的制約という意味でも。なので、集合研修という形で市薬剤師会が協力してくれてとても助かっている。また、グループ薬局であるので色々な診療科を実習してもらおうべく計画もした。在宅も少ないが行っており、全てにおいて同行させた。他店の往診同行なども同行させ、今後の在宅需要における薬剤師の役割を体験してもらったのが良かった。実習後半は、インフルエンザの猛威、また年未年始の処方など、実習と呼ぶにはおこがましい調剤補助という形になってしまい反省すべきところである。また、上記したが基幹薬局内のスタッフの協力も必須である。調剤や、服薬指導の際は指導薬剤師以外の薬剤師が関わる場面があっても良いと思う。それは今後の薬局内の検討材料である。システム化できないものか?と考えている。

- 漢方製剤・在宅など、自薬局だけでは出来ない項目を指導して頂き、感謝しています。色々な処方、患者さんを経験出来るいい機会になるので、またお願いしようと思います。在宅など状況によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を超えた協力体制が必要だと思えます。
- 漢方製剤、OTC販売、在宅など協力していただいた薬局の先生方もとても熱心に指導していただき感謝しております。学生も楽しかったと言って帰ってきました。山梨県は基幹薬局だけでなく、協力薬局に助けをもらいながら地域全体で学生を受け入れるという形が作られスムーズに稼働しているのではないかと思います。
- 漢方製剤や学校薬剤師など当薬局では体験できないことを体験させていただきました。学生も普段できない体験ができて良かったと言っていました。
- 特にありません。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅲ期(平成30年11月5日～1月27日) 7施設7名

アンケート提出者:7名

病院実習 未:0 済:7

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
		1	2	4

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
	1		2	4

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
4	2	1

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		1	3	3

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
4	3		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		1	1	5

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		1	3	3

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
			1	6

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

〈あり〉 2名

・処方箋調剤の流れ

・大学で投薬の指導を受けいてきましたが実際やってみると追加や新規の薬自体の説明をあまりしないという点。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

〈あり〉 3名

病院 ⇒ 病院または薬局 企業 ⇒ 病院・薬局 病院 ⇒ 薬局・病院

〈なし〉 4名

病院、 病院・行政

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・複数の薬局で実習をさせていただき、薬局ごとそれぞれのやり方があるということを経験できたことが良かったと思います。

・集合研修や病院内での見学など、他の施設も見ることが出来て良かったです。実際に多くの患者さんに接し、服薬指導をする事が出来、本当に勉強になりました。11週間ありがとうございました。

・良かった点：基幹薬局では調剤(ピッキング、一包化)と投薬がたくさん実践出来た。他店舗では、色々な診療科の処方を学ぶことができた。集合研修では、基幹薬局で学ぶことができないことが経験出来た(特に学校薬剤師が良かった)。在宅医療の現状を知る事ができた。

・良かった点：他の薬局へ実習に行くことができ、様々な科から処方される薬に触れることができた。また、散剤、水剤も含め一通りの調剤業務が経験出来た。
在宅や学校薬剤師など地域医療にももう少し関われたらと思った。(病院では経験出来ない事なので。)

・処方監査から調剤までを一連の流れとして行わせていただけたのが良かったです。処方監査は実習でこそ経験出来るもので、今後にも大きく生きてくと思うので、たくさん経験することができて良かったです。また、総合病院の門前ということで幅広い科の処方や薬に触れることができたのも良かったです。在宅や施設についてはもう少し経験出来たら良かったとも思いますが、充実した実習生活を送る事ができたと思っています。ありがとうございました。

・主に実習を受けた薬局以外にも他の薬局へ行く事が出来たのは就職について考えるのにとっても良い機会になりました。薬学部のある大学へ行くために東京で一人暮らしをすることになりましたが、実習をするために山梨へ帰ってくることができて本当に良かったです。